



インフルエンザ患者報告数の警報レベルが続いています



県内の患者数

Table with 6 columns: Disease Name, This Week, Last Week, Disease Name, This Week, Last Week. Rows include Influenza, RS Virus Infection, Pharyngitis, etc.

インフルエンザ 報告が多い感染症. 感染性胃腸炎. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

大きな流行が発生又は継続しつつある地域. インフルエンザ: 菊池、人吉、八代、宇城、有明、水俣、熊本市、山鹿、天草. 感染性胃腸炎: 山鹿、菊池

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

Table with 20 columns for various diseases and 11 rows for different health centers (熊本市, 山鹿, 菊池, etc.)

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

Large table with 20 columns for age groups and 20 rows for various diseases, including age-specific counts.

インフルエンザ患者報告数の警報レベルが続いています

2月6日~2月12日の県内のインフルエンザ報告は、2,212件であり、前週1月30日~2月5日の3,237件に比べ、減少しました。保健所別では、菊池、人吉、八代、宇城、有明、水俣、熊本市、山鹿、天草が警報レベルで、阿蘇、御船が注意レベルとなっています。2週連続で報告数が減少しましたが、依然として県全体で警報レベルですので、引き続き警戒が必要です。

インフルエンザの予防方法

- ①時間をかけた丁寧な手洗い... 20秒以上時間をかけた丁寧な手洗いを心がけましょう
②咳エチケット... 咳やくしゃみは他の人に向けてないようにしましょう。また、咳やくしゃみがでる時は、できるだけマスクをつけましょう。特に、手のひらで受け止めたときは、すぐに手を洗いましょう。
※熊本県サイト「今冬のインフルエンザ総合対策に取り組みましょう」http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_17785.html

